近衛首相の年頭の辞の内詳

昭和十三年の歴史的なる重要性を強調

〝平和の地歩を確固たらしめる為今日の戰ひが必要である〟

○

首相の年頭の辞の内容左の如し

「年頭の辞」内閣総理大臣公爵、近衛文麿、

〝先づ新年の初頭に当り国民諸君と謹んで聖寿の万歳と皇室の御繁栄を寿き奉る。

昭和十三年は明治維新、日露戰争の当時に優して日本にとりて意義重大なる年である。今日の日本は世界的の歴史的存在であり、その行動の意義は世界的である。直ちに世界の平和、戰争及び明日の文化的問題に関係して来る。

日本の意志

は脱せる支那を本来の支那に改造し、以て東亜の進歩と安定に中堅たる基礎を築くにある。斯る安定的東亜として世界の平和的組織の一方の支柱たらしめんとするにある。又此以外に日本の安全保証の道はない位ひに日本自身が大きく成長したのである。本年が如何なる厳史的地位を持つかは後世の史家が記録すべきが、今現実に其の意義を顧り旦完成するこのは現代の日本国民以外にはないのである。然し如何なる時代の如何なる改革期にも保守主義者の妨害は絶対に不可避である。光栄ある最後の勝利の為には幾多の犠牲の全機能を国家的目的のために更に有益に動員することが必要である。

強大なる抵抗

と重圧が乗りかゝり、南京陥落後の国民政府は長江の奥地に分散、共産党の蠢動となり、今や一個の破壊的集團となれり。日本は政府等の所謂長期抗日の根源を粉砕し、彼等の民衆に対する重圧を排除すれば其処に

本来の支那

が躍動して成長するであらう。斯る夢圖の下に東亜の大局を捉へ、果たされる政策に対しては日本は充分の同情と支持を吝まぬであらう。日支問題の本質に関し依然たる先入主の独断が世界一部に横行してゐる事は日支問題の前途のために極めて遺憾とする処である。列国は従来と異りたる一個清新なる観念を以て平和建設の実際的方法を考慮して然るべきである。欧州諸国の自己の問題に於て示せるが如き態度の十分の一でも東洋に対して示したならば東洋の安定は極めて簡単に招来し得るであらう。日本は何を望むかと問はゞ日本は世界と東洋の平和を望むと答へる。唯その平和の地歩を確固たらしめるために今日の戰ひが必要である。

日ソ漁業条約問題

暫時協定再延長と決定

（東京廿日）懸案の日ソ間漁業条約は廿日モスクワに於て重光大使とストモニアコフ外務人民委員部長との間に暫時協定最延長の議定書に正式調印を見るに至りたが、右はソ連側の態度のため本年内に新漁業協定成立の見込みなく、止むを得ず帝国は暫定的に政府としては引続き新協定締結を実現せしむべく努力する事は勿論である。

南京防備に於ける敵の損害

（上海廿日）南京本防禦線攻撃より南京城完全攻略迄に敵に与へた損害は敵の遺棄屍体八万四千、捕虜一万五百に達した。

松井最高指揮官

今後の方針に就き語る

（上海廿八日）松井最高指揮官は廿八日午後記者團と会見、今後の方針に就き左の如く語つた。

〝支那が反省しなければ勿論蔣政権を倒すまで行かねばならぬが戰ふ以上は此の上は飽くまで支那に与へる損害を最少にし、支那をして自覚自業自得に陥らしめることなく一日も早く其の反省を促したい。中支と新政権が出来ることだけは支那人の為に喜ぶべきことだ。又其れが出来ない間は自分は生きて日本の土を踏まない覚悟だ〟

貿易概算約六十八億

（東京廿八日）大蔵省発表、本年十二月廿五日迄に於ける本邦対外貿易概算は輸出世一億一千三百二万一千円、輸入世七億三千三百八十二万円、差引入超六億二千七十八万九千円にして之を前年同期に比すれば輸出一割八分、輸入三割八分六厘の各増額を示し、貿易尻に於ては五億四千四百一万八千円の入超増しを示した。

結城日銀総裁の談

（東京廿九日）結城日銀総裁は昨八日左の如く語つた。

〝事変下の年末金融は至極平穏に推移しつゝあるのは喜ばしい。之を見ても我国の経済力が相当堅実なる考へで居るより通ずに大きく目つ重要なる事である。年末にかゝればこの情勢は一層進むであらう。現在更に性インフレの危険は絶対にないが戰争が済んだ後安心し過ぎると此の危険性はある。この点各方面とも自重して欲しい。

賀屋蔵省の言

（東京廿八日）年内最終閣議で賀屋蔵相は世界経済状況に関して我国経済界の情勢は著しく好調にある旨発言した。

厚生省新設準備中

（東京廿九日）厚生省官制案は本日の枢密院本会議で可決されたが、政府は近衛首相の手許で厚生大臣の任命を急ぐと共に新次官に内定して居る内務次官廿九日、厚生省設立事務取扱に命じ、関係省の間で厚生省局、課長以下の人事を整備し、石渡備完了を俟つて明春一月十日頃を期して官制の公布と共に正式発令を行ふ予定である。

事変下の日本経済情勢

日本人顧問、之が指導に当らん

（上海廿九日）我軍の上海包囲完了後、上海附近の支那側各種企業者は全く活動不能に陥つてゐたが、廿四日以来当地産業界の巨頭連は両三場所を続けた結果、上海市現状の救済を討るべく、難民窮民の救済、各農工業者各種産業回復のため一切の政治的色彩を排除せる上海市民協会を設立する事となり廿九日午後二時より南京路商業銀行楼上に於て発会式を挙行した。

出席者は新々紡績経理栄宗敬、南市閘北電燈電話公司総経理陸伯鴻、南市水道閘北水電公司総経理姚慕蓮以下百余名、就れも当地一流の支那実業家を網羅し宣言文を起草、廿一名の委員を挙げ散会後

我が陸海軍

当局を訪問、設立の趣旨を述べ南市、閘北、浦東、滬西、滬東各地の開放を懇願した。我が出先当局は協会に対し日本人顧問、之が指導に当らんとの見解を示した。

濟南入城式盛大に挙行
敗殘の敵軍泰安に集結中

（濟南廿八日）山東抗日の牙城濟南城入城式は廿八日午後一時より盛大に挙行された。

（上海廿九日）支那側情報によれば、濟南を退却した聯隊軍の殘兵は白馬山を第一線として泰安に集結中の如く濟南陥落に狼狽した蔣介石は胡宗南の指揮する中央直系四個師を山東に向け急派した。

蔣介石、四個師を山東に急派

濟南攻略により我軍は北支五省の省城を完全に手中に収め、中支の我軍と呼應して黄河防禦陣地を側背より脅し、山西河北の我軍と呼應して河南安徽を完全に收服せんとする作戦を完成した。斯くて北支全面は中支各戦線と連繋して全支的戦局に発展し、遠く西北、南北、南京方面の中国の心臓部に迫る形勢となった。

（濟南廿八日）我軍は廿七日夕刻日支合作の淄川炭鑛の所在地淄川を占領した。淄炭鑛は支那軍のため爆破されたと傳へられる。

（上海廿八日）濰縣廣饒を中心に青島方面の防備を固めつゝあった支那軍は我軍の進出に極度に動揺、早くも両方に退却を開始した。

我軍、杭州近辺で敵兵三千を殲滅

（杭州廿八日）廿五日富陽を占領した我軍の一部は廿八日午後杭州、富陽間で約二千、その以北山脈地帯で約一千の広西軍敗殘兵を殲滅した。

閻錫山に対し我軍に協力方を勧告

（大原廿八日）我軍は此の程山西南部に在る閻錫山に宛て勧告ビラを撒布、新山西建設のため我軍に協力方を勧告、廿日までに回答なき場合は自由行動に出る旨を明らかにした。

汪精衛、長軍辞職

（香港廿九日）国民政府中央政治会議主席汪精衛、秘書長張羣の辞職は廿七日許可され、副主席蔣介石が兼任となり、秘書長後任には大公報主筆張季鸞が有力視されてゐる。両名の辞任は国民政府の政治機構改革が決定し政治を軍事機構の中に吸収して蔣介石の軍事独裁下に置く前提と見られる。

（香港廿九日）国民政府の大改造は近く実施されるもその人事上の手初めとして、共産軍首領にて第八路軍長朱德は山西、陝西、寧夏、綏遠、西省軍事総指揮に任命され、共産党首脳毛澤東は甘粛省主席に任命された。陝西来電によれば山西陝西綏遠三省区内の軍事編成は第八路軍が責任を以て実施することゝなり、既に兩軍首領が部員を派遣し去る廿五日のりえが指揮協力に当らしめつゝあり、年内には編成を完了する予定である。

国民政府大改造近く実施
共産派勢力益々増大せん

青島全滅に瀕す

市民引揚大混乱
支那軍、邦人商店掠奪
三井、三菱其他邦人工場に放火

（大連廿八日）当地への確報によると、青島は去る十七、八両日于学忠軍が入市し各邦人商店、工場に武装兵を配置し非常警戒に当り十八日午前中両方、滄口一帯の住民に全部引揚げを命じ同日午後八時両方、滄口各納税及び日本足袋とイシン染料廠を除いて爆破焼却し、十九日早朝市民は潮の如く続々引揚げ大混乱に陥りつつあり。廿日未明、小港青島倉庫及び大佑膠皮廠と華祥膠皮は各々火災を起して焼失し同時に奉天路エキト路、龍城路、市場一路、周家路、オンケン路一帯が平常通りに保つてゐるが、奉天路の三菱、三井、東和鉄木糸廠、青島ビール、華昌マッチ、山東マッチ各工場は廿一日全部地雷火の敷設され近日中に爆破する筈と云はれる。

爆破

日本官憲、学校、病院及び埠頭水源地発電所、電話局および日本軍の近接と同時に爆破し退却すると伝じてゐる。外人は続々上海方面に引揚げ中で、現在青島に寄港する英米船は検疫泊地に停泊することとなりて居り、青島は今や全滅に瀕してゐる。

漢口を大本営所在地に指定

（上海廿七日）支那軍事当局は漢口を新に大本営所在地と指定し、蔣介石直系軍を漢口附近に集結、廿七日付で陳誠を武漢警備司令に任命した。

馮玉祥、出東防備に従事

（上海廿九日）南京陥落前後より香港として消息を絶つてゐた馮玉祥は目下蘭州と共に泰山の陣地に在る事判明、西北軍を統合、山東防備に当つてゐると。

ソ支外蒙協議の結果
外蒙の自治を取消し

（香港廿七日）漢口来電によれば予て西安で蘇支外蒙三代表間で協議中であつた外蒙自治取消問題はこの程正式調印を終ると近く効力発生の予定と傳へられるが、右は蘇支合作を固持し日本を牽制せんとする支那の宣傳と見られてゐる。

パネイ号事件
引揚の可能性を調査
我が実業家連の間に代艦建造論起る

（紐育廿七日）上海発U.P.電によれば米国の水難救助船一隻は近く上海揚和縣に赴きパネイ号引揚げの可能性を調査する事になつた。

（東京廿八日）東京、大阪の実業家連は此の際国民の自発的に拠金して代艦を建造、米政府に贈ふうと云ふ事にあり近く海外両省に申出る事になつた。

北支開発委員会新設される

（東京廿九日）政府は北支開発大綱の決定に伴ひ之が具体化を計るため日支両国の提携を綱羅して東京に北支開発委員会（仮称）を新設する事となり委員の人選を進めてゐる。

日本ファシスト事変公債を買入る

（東京廿八日）パネイ号事件が日米両国の友好精神により円満に解決を見るに至つた折柄、廿七日早くも日本ファシストは日銀から事変公債百万円を買入れて、日本への友交精神に餞げた。

＊　＊　＊　＊　＊

実現する〻在亜同胞号献納
醵金遂に五万ペソ突破！

祖国の空の護り最新鋭「在亜同胞号」献納目ざして日会主催三邦字新聞社後援の下に進ぐる九月末から募集を開いた愛国飛行機献納基金は、発表以来前二回に亘り募集された銃軍恤兵金に勝るとも劣らざる在亜同胞挙げての白熱的支援に基く赤心積り積って四万ペソ突破の手を聞いたのは遠ひ一週間前であったが本月末日の締切切迫と共に献金申込は一隊国立ち旬日を出でずして忽ち一万ペソ余の醵金殺到、昨三十日夕迄に日会に達した合計額は遂に五万四百五十三ペソ二十仙に上って居り、多少の不足はあるとしても愈々在亜同胞号と命記される最新鋭機が出来上ることだけは確とあつた。

因に最近の醵金大口は石川倉次郎氏、田崎実雄氏がそれぞれ五百ペソ、和田修吉、津田和一両氏の二百ペソ、石川治、石川清寿両氏の二百ペソ、広木信正、広木富寿両氏の二百ペソ等で、本社扱の分は山内吉次郎、上原惇山内景盛三氏が各々五ペソ、松田克栄、平良武吉両氏が十ペソ宛平良武雄氏二十ペソ、中村正氏三十ペソ、要尔然丁時報社の百ペソ等である。

時変下に意義深く挙行される新年辞賀式は一日午前正十時より領事官邸(ビジャ・タエバ街一三四三旧公使官邸エ・ヨ・ヨ十)に於て行はれる。在留民は挙って参列すべきであらう。

尚ほ同日午前八時より日会附属日本小学校に於て、また午前九時よりブルサコ日本語小学校に於ても各々新年辞賀式が行はれる。

新年拜賀式

ウルグアイ國在留邦人の恤兵金

隣国ウルグアイ在留邦人はその教極く少ふきにも拘らず祖国の時局重大とみて先月末より在ウルグアイ日本人会発起の下に日支事変恤兵義捐金募集締切の結果金四百三十三ペソ(邦貨約八百円)を集めたのでこれを日支事変恤兵義捐金募集委員代理の手を経て故国へ送金した。

△島本重一氏(辻商店買)ラプラタ丸にて来亜
△加藤松夫氏新夫人同伴ラプラタ丸にて両来亜

らぷらた丸 一月五日出帆 全 廿九日出帆
はわい丸 一月廿二日入港

日支事変恤兵義捐金寄附芳名
(ウルゲアイ貨ペソ 略敬称)

二〇〇 大村松太郎　三 千葉号男人
一〇 久保田重造　千五〇 前堂キヨ
一〇 坪田静仁　千五〇 中宗穂喜定
三〇 瀧波商店　三 上野貞雄
五 前堂盛松　五 鈴木信
五 前田皆次郎　二 国沢
五 梶田要　一 森三郎
四 上野正二　二 大野エイジ
五 渥美善平　二 小田謙吉
四 大場礼治　四 岡田
五 佐川倉一　(山田商店)
三 植垣実蔵　一〇〇 相良国吉
二 田中義枝　出口貞三郎
二 田中善太　三 大野小市
一 佐伯隆作　二 田村

計四百三拾三ペソ(ウ貨)
昭和十二年十二月廿五日
在ウルグアイ日本人会

献納機基金醵募者芳名
第九回発表(尊敬称)

五〇 平井勝次　一〇 今井禮夫
一〇 村武献四郎　一〇 山本盛隆
三〇 森明名　一〇 島袋真津
五 山下正雄　一〇 野礼正義
一〇 坂本倉太　一〇 比嘉賀正
五 加藤一丸　一〇 大園敏吉
一〇 木佐貫精蔵　五 尾辻金次
五 須子正元　五 清水卓一
五 末内四郎　五 今坂覚市
五 清水源太郎　五 遠藤定二
三〇 我如古盛東　五 中村與惣
五 嘉底治豊　五 吉村平八
一〇 吉村哲也　五 在馬武雄
一〇 徳見寅次郎　五 松原駿
一〇〇 中間善左門　三 山田勘一
松田勇作　二 大元庄松
五〇 白木藤吉　三〇 森田輝一
安慶名見保　一 石垣エンリケ
田代十郎　五 垣井サダシ
一〇 新沢伊太郎　五 中矢リカルド
三〇 山本実雄　五 谷岡ロドルフ
五〇 佐伯麦丸二　一〇〇 及川晋治
宮村力蔵　一〇 三塚清一郎
佐伯克太郎　一〇 砌金勇八
一〇 桑原興一　在亜日本人会
二 玉城保次郎　二〇〇 日サリ外交部
三〇 伊勝巌　三〇 板合計
五 竹本三郎　一〇 山本昭夫
一〇 渡嘉敷真行　一五〇 広田一郎
一〇 仝 真教　三〇 小倉七次郎
一〇 仝 真保　五〇 上新新之助
五 仝 真良　一〇 島袋宗吉
五 仝 真保　亀川敬長
一〇 我謝猛盛　仝 スミ
二 仲真良幸　一〇〇 仝 久男
二 山内浜吉　仝 繁雄
二 屋宜鋼五　仝 久〻
二 屋宜増　一五 大井六郎
一〇 富安四郎　一〇 城森次志
一〇〇 大城盛徳　一〇 城森次志
嶺井憲勇　三〇 藤井正雄
一〇 大城亀造　大山茂田郎
五 大城清盛　三〇 宮沢準二
三〇 中矢要　仝 テル
二〇 橋本又市　一〇 比嘉牛仁
一〇 井上政市　五 比嘉端一
一〇 岡田源太郎　一〇 吉田又彦
一〇 田中清喜　一〇 永田澄雄
一〇 秋吉寅蔵　一〇 富本又亀
一〇 右庄桂蔵　一〇 矢野重雄
一〇 右沢直太　一〇 松田清市
五 西坂興蔵　五 萩原吉子
五〇 黒川広　一〇 有水藤太郎
一〇 安谷屋長信　五 小園與次郎
一〇 久保寺重平　一〇 新沢曙次郎
一〇〇 新沢盛吉　五 長江定吉
五 海野若雄　(ウシタエ市日本人会扱)
五 前田長次　一〇 富岸貞二
五 外間蒲戸　一五 永田近之亀
五 平井庄六　一〇 新屋三吉
一〇 平井エキ　一〇 太田貴太郎
五〇 山口兄弟

計五七三二ペソ
累計四五・七五二ペソ十仙也
昭和十二年十二月廿九日

社団法人
在亜日本人会

一〇 加藤清也　一〇 吉田又彦
五 尾辻金次　一〇 田中清喜
五 清水卓一　一〇 永田澄雄
五 今坂覚市　一〇 秋吉寅蔵
五 遠藤定二　一〇 富本又亀
五 中村與惣　一〇 右庄桂蔵
五 吉村平八　一〇 矢野重雄
五 在馬武雄　五 右沢直太
五 松原駿　一〇 松田清市
五 白川長寿　五 西坂興蔵
一〇 城戸市兵衛　五 萩原吉子
二〇 竹本利市　一〇 黒川広
一〇 前伊礼門実　五〇 有水藤太郎
二〇 石井内太郎　五 安谷屋長信
一〇 梶本保市　一〇 小園與次郎
一〇 下棚勇　二〇 久保寺重平
五 福田学　五 新沢曙次郎
五 野源初太郎　一〇 新沢盛吉
五 津嘉山政一　五 長江定吉
大西昭子志　五 海野若雄
駒井清　五 前田長次
一〇〇 森次郎　五 外間蒲戸
清口光男　一五 永田近之亀
一〇 横山重馬　五 平井庄六
一〇 二宮庄七　一〇 新屋三吉
五 田高喜作　一〇 太田貴太郎
五 松原駿　五 山口兄弟
五 白川長寿　一〇 内間利信
一〇 城戸市兵衛　二〇 比嘉宗春
一〇 竹本利市　一〇 金城蒲市
五 前伊礼門実　五 金城源吉
一〇 石井内太郎　一〇〇 加藤清一
一〇 梶本保市　柿栖広
一〇 下棚勇　二〇 柿栖宗子
五 福田学　賀敷博
五 野源初太郎　三〇 柿栖常信
一〇 津嘉山政一　賀敷亀一
荒井碧　五 賀敷ウト
池沢三男　六 柿栖遠子
加藤敏明　六 柿栖信義
加藤外志正　五 安川鴻蔵
小林忠作　六 柿栖政之
上瑞方次　五 賀敷蒲多
松田五郎　六 柿栖宗
長清寿　五 武村清一
白井智英　二五 金城誠治
島崎貞雄　五 内間正雄
田中徳長　一〇 長浜宇善
一〇 武田和子　二〇 内間良勝
五 阿部金太郎　一〇 山口宗一
五 本田新則　五 安里宗亀
一〇〇 熊本隆吉郎　五 寺岡久一郎
一〇 府内喜平　五 山城リブ
一〇 木村喜平　二 興那覇源次
二〇 西坂貢太　五〇 (レスタウラン
三〇 後藤貞彦　ハポネーサ)
一〇 大河栄一　五 太田誠次郎
二〇 河西勝雄　五 末永元
一五 府内義次　五〇 上間茂
五 小園與次郎　五 塘藤蔵
一〇 新沢曙次郎　三 新垣蒲戸
一〇 吳屋盛仁　五 比嘉倉俊
一〇〇 吳屋盛徳　一〇 新垣松英
五 吳屋宜宏　五 新垣盛吉
一五 新沢サエ　三 比嘉亀千代
五 宮城源長　三 玉城安雄
五 小波津長栄　五 新垣松
三〇 小波津正秀　一〇 上原万幸
五 長江定吉　五 比嘉有善
五 士井貫　五〇 婦山徳治
(ウシタエ市日本人会扱)
五 海野若雄　一五 石塚英吉
五 前田長次　一〇 富岸貞二
五 外間蒲戸　一五 永田近之亀
五 平井庄六　一〇 新屋三吉
一〇 平井エキ　一〇 太田貴太郎
五〇 山口兄弟

DOCTOR
Gonzalez Achaval
CORRIENTES 938
U.T. - 0873
ROSARIO
CONSULTA: 14 A 19 HORAS

多年日本人諸氏の
診療に從事す
特に小兒齒科
治療に熟達す
アチャバル博士はシカゴ医科大学出身

一九三八年度用品
当用日記（四六版）一八〇
仝（小型）一・五〇
仝（横線）（四六版）二・五〇
仝（〃）（小型）一・八〇
朝日年鑑（箱入）二・八〇
暦（昭和十三年度運勢簡附）〇・八〇
正月用レコード 流行歌 浪曲等々新着！
藏田書店
市内カセーロス街一九八三
U.T. 二三（アチャバル）九八七二

御正月用御料理
の材料が到着致しました。
御宴会、結婚御披露、送迎会
其他大勉強！日本製折箱
と揃へてあります。タン
餅々別餅、鹿児島ハガタ
メ餅各一切れ三ペソ。例
年通り御用命下さい。
だるま亭
市内ボリーバル街一五九六
U.T. 二三（アチャバル）四〇九二

自轉車大賣出し
日本製の子供用及び大人用
の自轉車が入荷致しました
固定の顧客には特別割引致
しますから御希望の方は奮
切れにならぬ内に御買上被
ひます。地方へは直接発送
の御便宜互取計ひます。
安東商会
市内デフェンサ街カ四〇
U.T. 三三（ベニテス）二二九六

CHACO
グランダンシング
"チャコ"
美人ダンサー
百五十人！
サービス
満点
日本人のモダンを喜んで居ります。
LEANDRO N. ALEM 474

CONFITERIA
EL ABRA
LIMA 557
U.T. 38-4076
パンヅルセ大賣出し！
ボンボネス
マサス
一キロ貳ペソ
此の際景品として美麗
な懸中鏡を差上げます。

御正月用日本食料品新着
碧茶 正宗 茶碗蒸 四八〇
仝 三五〇
樹茶 青柳 一六〇
日本酒 白鶴 四五〇
仝 黒正宗 四五〇
仝 味之素 大 三三〇〇
仝（大） 九〇〇
仝（中） 五〇〇
仝（小） 三八〇
搗布 本口 三三〇〇
仝 普通品 二〇〇〇
白ごま一袋 一五〇
黒ごま 一五〇
力餅一箱 一八〇
仝（小箱） 三九〇
仝 酒菅巻 三九〇
東おこし 一包 〇三〇
花鰹一袋 〇六〇
櫻海老 〇 一四〇
鰹節 一袋 一二〇
鰹節焼 一袋 一二〇
餅米 〇 一二〇
サケ缶詰 〇 一二〇
小豆（缶） 一二〇
仝（普通） 〇七〇
馬丁貝 〇 一二〇
白玉粉 一袋 〇七〇
赤貝 一二〇
松茸 〇 一二〇
蒸松茸 〇 一二〇
雪露酒 〇 一二〇
鮭塩辛 一瓶 一二〇
筍煮 一缶 一五〇
干鱈 一把 一八〇
干更科 一袋 二〇〇
干そば 一把 〇五〇
そうめん 一包 一三〇
カレー粉 一缶 一二〇
清酒 二人分 〇一〇
上等長崎 一人分 一八〇
普通割烹 一四〇
美貞ジャム 一二五〇
ライオン印 大 一六〇
仝（中） 〇九〇
市内スアレス街一二〇〇
U.T. 二一（バラッカス）〇八六九
中川商店

CASA NAKASHIMA
CALLE GUTEMBERG 3934
U.T. 50-DEVOTO-2363
新年用カレンダリオ
例年の通り新年用カレンダリオウチワ其他景品用合理格安にて販賣致しますのうち未だ御註文なき方は至急御註文を願ひます。
中島商店

AGENCIA INTERNACIONAL DE DIARIOS
LIBRERIA
BARNA
LAVALLE 363
U.T. 31-4513
世界最高級豪華雑誌
三ツの赤シ（定價三ペソ）
西洋世界で書の世界
日本国積海外直傳雑誌
御知合の外人への贈物として必ず喜ばれます

POLICLINICO DEL
DOCTOR
CORNEJO KOSTER
AVENIDA DE MAYO 1934 1° PISO D
U.T. 37-2239 DE 17 A 20 HORAS
治療卓効費用低廉
コスタル博士はラモスメヒア病院の医師、独逸にて医学を修めパルーにて永年医療に従事す。
コスタル内外科医院
淋病 梅毒 皮膚病
胃腸 心臓 肺臓 腎臓
小兒科 婦人科
診療に應じます

山下汽船会社
山下汽船入港変更
山里丸 三月一日入港
南満丸 三月十日入港
山彦丸 三月廿八日入港